

報道関係者各位

2013年9月18日
森ビル株式会社

六本木ヒルズ 10周年記念グローバルカンファレンス
都市の未来を議論する「イノベティブ・シティ・フォーラム」開催
テーマは「都市とライフスタイルの新しいデザイン」

森ビル株式会社（代表取締役社長：辻慎吾）が運営する社会人向け教育機関アカデミーヒルズ（理事長：竹中平蔵）、森美術館（理事長：森佳子）、及び一般財団法人森記念財団都市戦略研究所（東京都港区、所長竹中平蔵）は、六本木ヒルズの開業10周年を記念して、都市の未来を議論するグローバルカンファレンス「イノベティブ・シティ・フォーラム」を2013年10月16日（水）から18日（金）まで、六本木ヒルズで開催します。

世界的に都市化が進む中、注目される「都市のあり方」を議論

現在、世界人口の約半数は都市に居住しており、その割合は20年後に60%を超えると予測される中、都市のあり方は、グローバル化、環境やエネルギー問題と同様に人類の新たな課題として注目されています。同時に、情報や医学など技術革新により都市生活の基盤が変化、また人々の暮らしを豊かにするクリエイティブ産業の重要度も増しています。このように、都市にいかに住まうかという問題は、これからの人間の幸福に大きな影響を与えると考えられます。

都市政策、イノベーション、文化・クリエイティブの世界的権威が登壇

「イノベティブ・シティ・フォーラム」は、伊藤穰一 MITメディアラボ所長、グレン・ラウリィ ニューヨーク近代美術館館長、市川宏雄 明治大学専門職大学院長をはじめとする40名を超える世界の識者が登壇、「都市とライフスタイルの新しいデザイン」をテーマに、20年後の都市をどのように築くべきか、都市政策・戦略、イノベーション、文化・クリエイティブの3つの視点から議論するものです。

本カンファレンスは、猪瀬直樹 東京都知事による基調講演や、10月16日に発表される「世界の都市総合ランキング（2013年版）」（※1）を題材に、新しい都市の価値を議論するセッション、森美術館の国際アドバイザリー委員会（※2）メンバー等が、美術館と未来の創造的都市について議論するセッションなど、19のプログラムで構成され、延べ4,000名が参加する国際会議です。

私たちは、「イノベティブ・シティ・フォーラム」の開催を通して、国際的な都市間競争が激化し、また2020年に開催される東京オリンピックに向けて東京の都市再生が一気に加速する中で、これからの国際都市とライフスタイルのあるべき姿とは何かを議論する場を提供し、そのあり方を提案します。

※1：より魅力的でクリエイティブな人々や企業を世界中から惹きつける力こそが「都市の総合力」であるとの観点に立ち、世界の主要都市の総合力を独自の調査で評価し順位付けする、一般財団法人森記念財団による日本初の都市の総合力をランキングする調査。

※2：森美術館の巡回展企画や人的交流などについてアドバイスする、世界の著名美術館館長等で構成される組織。

【本件に関してのお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 渡邊、深野

TEL：03-6406-6606 FAX：03-6406-9306

E-mail:koho@mori.co.jp

開催にあたって

20年後に私達はどのように生きるのか 都市とライフスタイルの新しいデザイン

今日、世界は多くの問題を抱え、人々の平和で豊かな生活の未来は、不確実なものに見えます。こうした状況の中で、今後20年間のうちに世界人口の60%が都市部に居住するようになることが予測されています。そこで都市とそこに住む人々の生活をいかにデザインしていくかは、今日人類の喫緊の課題となっています。

私たちの生活を支える通信、交通、環境、エネルギーなどの基盤技術は近年めざましい発展と革新を見せ、こうした都市基盤を新たな視点から見直し、刷新する必要性を示唆しています。また生活の質や快適さは、いまや総合的なライフスタイルで規定されるようになってきており、それを主導するアートやデザインといった創造産業がこれまで以上に重要になってきています。創造産業は、その柔軟な思考によって、技術革新と共に、既存の制度、方法、常識を見直し、生活を様々な側面で新たなものにするでしょう。

そこで「都市とライフスタイルの新しいデザイン」という課題を踏まえ、先端技術、創造産業、都市政策の3つの分野から世界を代表するオピニオンリーダーを迎えて **Innovative City Forum** を開催いたします。独自の洞察による講演と、専門領域を超えた3日間にわたる議論を通して、これからの人間社会の可能性を探りたいとおもいます。

今、私たちの手で、未来をデザインしようではありませんか。

イノベティブ・シティ・フォーラム プログラム委員会
竹中平蔵、市川宏雄、南條史生、伊藤穰一

イノベティブ・シティ・フォーラム開催概要

- 主催： 一般財団法人森記念財団都市戦略研究所、森美術館、アカデミーヒルズ
共催： アーバンランド・インスティテュート
協力： 世界経済フォーラム
協力メディア： 朝日新聞 GLOBE、ジャパントイムズ、東洋経済オンライン
協賛： 森ビル株式会社、株式会社 LIXIL、日産自動車株式会社、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、株式会社 NTT ドコモ、大和ハウス工業株式会社、日本 GE 株式会社、三建設備工業株式会社、サムスン電子ジャパン株式会社
特別協賛： 日本航空株式会社、グランド ハイアット 東京、株式会社コングレ
特別協力： 文化庁
- 開催日程： 2013年10月16日（水）から18日（金）まで3日間
場所： アカデミーヒルズ（六本木ヒルズ森タワー49階）
登壇者数： 約40名（予定）
参加者数： 延参加者数 4,000名（予定）
- 企画運営体制： イノベティブ・シティ・フォーラム プログラム委員会
竹中平蔵（慶應義塾大学教授、アカデミーヒルズ理事長）
市川宏雄（明治大学専門職大学院長）
南條史生（森美術館館長）
伊藤穰一（MIT メディアラボ所長）
- 企画事務局： アカデミーヒルズ
運営事務局： 株式会社コングレ
- 参加申込： ウェブサイトにて <http://icf.academyhills.com>

イノベティブ・シティ・フォーラム プログラム

10月16日 [水]

タワーホール

開会セッション 主催者挨拶「シティブレンストーミング」	10:00-10:30
竹中平蔵 (慶應義塾大学教授/森記念財団都市戦略研究所所長/ アカデミーヒルズ理事長)	
基調講演1「東京の未来(仮)」猪瀬直樹 (東京都知事)	10:30-11:00
基調講演2 妹島和世 (建築家)	11:00-11:30
基調講演3「Towards a Material Ecology」 ネリ・オックスマン (MITメディアラボ メディアアート・サイエンス学部准教授)	11:30-12:00
先端技術セッション 「先端技術と未来の社会」 エリザベス・デラレー (デラレー・スコフィディオ+レンフロ創設者) フィオレンツォ・オメネット (タフツ大学 生物医用工学部教授) セバスチャン・スン (MIT脳認知科学部教授/MITメディアラボ工学神経科学教授)	13:00-15:00
モデレーター: 伊藤穰一 (MITメディアラボ所長)	

都市戦略セッション

「都心の創造戦略」～都心を強くする・都市の活力の鍵を握る都心～ チェ・サン Chol (ソウル国立大学大学院環境研究科 名誉教授) リュー・タイ・カー (RSP Architects Planners & Engineers (Pte) Ltd 取締役/ 都市センター諮問委員会委員長)	16:00-18:00
辻 慎吾 (森ビル株式会社 代表取締役社長)	
モデレーター: 市川宏雄 (明治大学専門職大学院長/森記念財団理事)	

オーデトリウム

先端技術セッション ワークショップA 「自然と出会うテクノロジー」 ネリ・オックスマン (MITメディアラボ メディアアート・サイエンス学部准教授) フィオレンツォ・オメネット (タフツ大学 生物医用工学部教授)	16:00-18:00
---	-------------

スカイスタジオ

先端技術セッション ワークショップB 「脳科学とゲーミフィケーション」 伊藤穰一 (MITメディアラボ所長) セバスチャン・スン (MIT脳認知科学部教授/MITメディアラボ工学神経科学教授)	16:00-18:00
---	-------------

10月18日 [金]

タワーホール

森美術館セッション1 「アートは未来を語る」 マヌエル・ホセ・ボルハ＝ヴィレル (レイナ・ソフィア国立美術館長) デヴィッド・エリオット (初代森美術館館長) 高階秀爾 (大原美術館館長)	10:00-11:30
モデレーター: 片岡真実 (森美術館チーフ・キュレーター)	
森美術館セッション2 「今アジアで起きていること」 ラーズ・ニッティヴェ (M+美術館 エグゼクティブディレクター) ユージン・タン (シンガポール国立美術館館長/シンガポール経済開発庁プログラム・ ディレクター)	11:30-13:00
モデレーター: 南條史生 (森美術館館長)	
森美術館セッション3 「創造的都市と生活の未来」 黒川 清 (政策研究大学院大学アカデミックフェロー) グレン・ラウリイ (ニューヨーク近代美術館館長) ニコラス・セロータ (テート館長) 伊藤穰一 (MITメディアラボ所長)	14:00-15:30
モデレーター: 南條史生 (森美術館館長)	
クロージングセッション 竹中平蔵 (慶應義塾大学教授/森記念財団都市戦略研究所所長/ アカデミーヒルズ理事長) 市川宏雄 (明治大学専門職大学院長/森記念財団理事) 南條史生 (森美術館館長) 伊藤穰一 (MITメディアラボ所長)	15:30-16:30

10月17日 [木]

タワーホール

文化・クリエイティブセッション1 「美と生活をデザインする街」 マリ・エルカ・バンゲストウ (インドネシア共和国観光クリエイティブエコノミー省大臣) リー・イエン・リヤン (恩泰建築文化芸術基金会 ディレクター/恩泰グループ ディレクター) ビクター・ロー・チャン・ウィン (香港デザインセンター会長) 増田宗昭 (カルチュア・コンビニエンス・クラブ 代表取締役社長 兼 CEO) モデレーター: 南條史生 (森美術館館長)	10:00-12:00
文化・クリエイティブセッション2 「革新が描く未来の美学」 フランソワ・バンコン (日産自動車株式会社 商品企画本部 事業本部長) ティム・ブラウン (IDEO 社長 兼 CEO) 原研哉 (デザイナー) 名和晃平 (彫刻家)	13:00-15:00
モデレーター: 南條史生 (森美術館館長)	

都市ランキングセッション

Global Power City Index 2013「新しい都市の価値を語る」 藤森義明 (株式会社LIXIL 代表取締役社長 兼 CEO) マーク・ノーボン (日本GE株式会社 代表取締役社長 兼 CEO/GE本社 バイス・プレ ジデント) サスキア・サッセン (コロンビア大学社会学部教授/ロンドン・スクールオブ エコノミクス客員教授) カレン・タン (ベター・香港財団 エグゼクティブディレクター)	16:00-18:00
モデレーター: 市川宏雄 (明治大学専門職大学院長/森記念財団理事)	

朝日新聞GLOBEセッション「TOKYOから見える未来」

朝日新聞GLOBEセッション「TOKYOから見える未来」 蛭川実花 (写真家・映画監督) 古賀義章 (講談社 国際事業局 担当部長 [インドプロジェクト・ディレクター]/ 元「クリエイティブ」編集長)	19:00-21:00
モデレーター: 三浦俊章 (朝日新聞GLOBE 編集長)	

オーデトリウム

アーバンランド・インスティテュートセッション1 ジョー・モントゴメリー (アーバンランド・インスティテュート [UL] ヨーロッパ 最高責任者)	10:00-12:00
アーバンランド・インスティテュートセッション2 (企画中)	13:00-15:00
文化・クリエイティブセッション3 「アートはどこにでもやってくる」 葛西秀樹 (株式会社大林組 プロポーザル部) ファン・シェン＝ユエン (建築家/フィールドオフィス・アーキテクト) 山出淳也 (NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事/アーティスト)	16:00-18:00
モデレーター: 南條史生 (森美術館館長)	

世界の都市総合力ランキング 2013 発表

より魅力的でクリエイティブな人々や企業を世界中から惹きつける力こそが「都市の総合力」であるとの観点に立ち、世界の主要都市の総合力を独自の調査で評価し順位付けする、日本初の「世界の都市総合力ランキング」の2013年版を発表します。

発表は2013年10月16日(水)を予定しています。詳しくはウェブサイトをご確認ください。

一般財団法人 森記念財団
http://www.mori-m-foundation.or.jp/

※プログラム、登壇者は変更になる場合があります。最新情報は <http://icf.academyhills.com> をご確認ください。

イノベティブ・シティ・フォーラム 登壇者



1 猪瀬直樹(東京都知事) 2 妹島和世(建築家) 3 ネリ・オックスマン(MITメディアラボ メディアアート・サイエンス学部准教授) 4 エリザベス・ディラー (ディラー・スコフィディオ+レンフロ創設者) 5 フィorenzo オメネット(タフズ大学 生物医用工学部教授) 6 セバスチャン・スン(MIT脳認知科学部教授/MITメディアラボ工学神経科学教授) 7 チェ・サン Chol(ソウル国立大学大学院環境研究科 名誉教授) 8 リュー・タイ・カー (RSP Architects Planners & Engineers (Pte) Ltd 取締役/都市センター諮問委員会委員長)

1 Naoki Inose (Governor of Tokyo) 2 Kazuyo Sejima (Architect) 3 Neri Oxman (Assistant Professor, Media Arts and Sciences, MIT Media Lab) 4 Elizabeth Diller (Founding Principal, Diller Scofidio + Renfro) 5 Fiorenzo Omenetto (Professor, Department of Biomedical Engineering, Tufts University) 6 Sebastian Seung (Professor, Computational Neuroscience, Brain & Cognitive Sciences Dept. and MIT Media Lab) 7 Choe, Sang-Chul (Professor Emeritus, Graduate School of Environmental Studies, Seoul National University) 8 Liu Thai-Ker (Director, RSP Architects Planners & Engineers (Pte) Ltd/Chairman of Advisory Board, Centre for Liveable Cities)



9 辻 慎吾(森ビル株式会社 代表取締役社長) 10 マリ・エルカ・パンゲストウ(インドネシア共和国観光クリエイティブエコノミー省大臣) 11 リー・イエン・リヤン(忠泰建築文化芸術基金会ディレクター/忠泰グループ ディレクター) 12 ピクター・ロー・チャン・ウィン(香港デザインセンター会長) 13 増田宗昭(カルチュア・コンビニエンス・クラブ 代表取締役社長 兼 CEO) 14 フランソワ・バンコン(日産自動車株式会社 商品企画本部 事業本部長) 15 ティム・ブラウン(IDEO 社長 兼 CEO) 16 原研哉(デザイナー)

9 Shingo Tsuji (President & CEO, Mori Building Co., Ltd.) 10 Mari Elka Pangestu (Ministry of Tourism and Creative Economy, Republic of Indonesia) 11 Aaron Y. L. Lee (CEO of JUT Foundation for Arts and Architecture/Managing Director, JUT Group) 12 Victor Lo Chung-wing (Chairman of Board of Directors of Hong Kong Design Centre) 13 Muneaki Masuda (Representative Director President and CEO, Culture Convenience Club Co., Ltd.) 14 Francois Bancon (Division General Manager, Product Planning Dept., Nissan Motor Co., Ltd.) 15 Tim Brown (CEO and President of IDEO) 16 Kenya Hara (Designer)



17 名和晃平(彫刻家) 18 ファン・シェン=ユエン(建築家/フィールドオフィス・アーキテクト) 19 山出淳也(NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事/アーティスト) 20 藤森義明(株式会社 LIXIL 代表取締役社長 兼 CEO) 21 マーク・ノボム(日本GE株式会社 代表取締役社長 兼 CEO/GE本社 バイス・プレジデント) 22 サスキア・サッセン(コロンビア大学社会学部教授/ロンドン・スクールオブエコノミクス客員教授) 23 カレン・タン(バスター香港財団 エグゼクティブディレクター) 24 蛸川実花(写真家・映画監督)

17 Kohji Nawa (Sculptor) 18 Huang Sheng-Yuan (Principal of Fieldoffice Architects) 19 Jun'ya Yamaide (Executive Director of NPO "BEPPU PROJECT"/Artist) 20 Yoshiaki Fujimori (President and CEO, LIXIL Corporation) 21 Mark Norbom (President & CEO, GE Japan Corporation/Vice President, GE) 22 Saskia Sassen (Robert S. Lynd Professor of Sociology and Co-Chair, Committee on Global Thought, Columbia University) 23 Karen Tang (Executive Director, The Better Hong Kong Foundation) 24 Mika Ninagawa (Photographer/Film Director)



25 古賀義章(講談社 国際事務局 担当部長 [インドプロジェクト・ディレクター]/元「クーリエ・ジャポン」編集長) 26 三浦俊章(朝日新聞GLOBE 編集長) 27 ジョー・モントゴメリー (アーバンランド・インスティテュート [ULI] ヨーロッパ 最高責任者) 28 マニエル・ホセ・ボルハ=ビレル(レイナ・ソフィア国立美術館館長) 29 デヴィッド・エリオット(初代森美術館館長) 30 高階秀爾(大原美術館館長) 31 片岡真実(森美術館チーフ・キュレーター) 32 ラース・ニッティヴェ (M+美術館 エグゼクティブディレクター)

25 Yoshiaki Koga (KODANSHA Senior Deputy Director [International Business Division] India Project Director) 26 Toshiaki Miura (Editor-in-Chief, The Asahi Shimbun GLOBE) 27 Joe Montgomery (Chief Executive of ULI Europe) 28 Manuel J. Borja-Villel (Director, Museo Nacional Centro de Arte Reina Sofia, Madrid) 29 David Elliot (Founding Director, Mori Art Museum) 30 Shuji Takashina (Director, Ohara Museum of Art, Kurashiki) 31 Mami Kataoka (Chief Curator, Mori Art Museum) 32 Lars Nittve (Executive Director M+, Hong Kong)



33 ユージン・タン(シンガポール国立美術館館長/シンガポール経済開発庁プログラム・ディレクター) 34 黒川 清(政策研究大学院大学アカデミックフェロー) 35 グレン・ラウリイ(ニューヨーク近代美術館館長) 36 ニコラス・セロタ(テート館長) 37 竹中平蔵(慶應義塾大学教授/森記念財団都市戦略研究所所長/アカデミーヒルズ理事長) 38 市川宏雄(明治大学専門職大学院長/森記念財団理事) 39 南條史生(森美術館館長) 40 伊藤穰一(MITメディアラボ所長)

33 Eugene Tan (Director, The National Art Gallery, Singapore/Programme Director, Singapore Economic Development Board) 34 Kiyoshi Kurokawa (Academic Fellow, National Graduate Institute for Policy Studies) 35 Glenn D. Lowry (Director, The Museum of Modern Art, New York) 36 Nicholas Serota (Director, Tate, London) 37 Heizo Takenaka (Professor, Keio University/Chairman, Institute for Urban Strategies, the Mori Memorial Foundation/Director, Academyhills) 38 Hiroo Ichikawa (Dean, Professional Graduate School of Governance Studies, Meiji University/Executive Director, the Mori Memorial Foundation) 39 Fumio Nanjo (Director, Mori Art Museum) 40 Joichi Ito (Director, MIT Media Lab)

(順不同) 2013年8月末時点 As of August 2013

※プログラム、登壇者は変更になる場合があります。最新情報は <http://icf.academyhills.com> をご確認ください。